

訓練センター意見交換会を開催！



6月8日13:00～東京地本会議室にて第4回訓練センター組合員意見交換会を開催しました。始めに本部申11号、東京地本申12号交渉の報告を受け、その後、意見交換では、日頃の業務の悩みを共有し、各支社毎の訓練の進め方、問題点、安全に対する思い、今年度から始まった乗務員コース訓練の進捗状況など活発な意見交換を行いました。

主な意見

- ・2年に1回の定義が人によって異なる。
- ・訓練生の欠席が多い支社がある。特に車掌の欠席が目立つ。
- ・2023年度から定員に満たない訓練日が増えていると感じている。
- ・短期間で訓練を繰り返しても意味がない。2年経たないと忘れない。忘れた中で、訓練で取扱い等を思い出し、技術をブラッシュアップしていくのがあるべき姿。
- ・訓練センターは訓練する場であり、学科の教育を行うところではない。
- ・誰のための訓練なのか、我々は訓練生ファーストと意識を持っている。
- ・乗務員コース訓練では、兼務者(運転士・車掌)は時間帯によって運転士・車掌と役割を分けている。
- ・乗務員コースは運転士、車掌、兼務者と募集段階から整理している。
- ・営業部会や運車部会とも今後、連携しながら議論を創り出していく。

訓練センターは1988年12月5日に発生した東中野事故を契機に各支社に設置されました。今後も横のつながりを強化し、更なる安全風土を仲間と共に創り出そう！！

次回 11月9日 13:00 開催予定